

第5期雄武町総合計画 前期実施計画書 兼 事務事業事後評価調査

様式1

No. 1204001

政策目標	3 のひやか・雄武～教育・文化の振興～	会計区分	1 一般会計	【全体計画内容】※前期実施計画期間外の計画期間を有する場合のみ記載
基本施策	12 学校教育の充実	事業優先度	B	
単位施策	2 小中学校の教育環境の充実	政策事務分類	3 単独自治事務(その他)	
事業名	給食センター調理業務委託事業	見直し年度		
事業期間	平成20年度～平成24年度	担当課	12 教育委員会教育振興課	
事業主体	雄武町	関係課	#N/A	
事業指標	学校給食における調理員の配置数		#N/A	
事業目標	正規調理員4人(+パート1人)	ハード/ソフト事業区分	2 ソフト事業	
住民参加	2	関係例規・法令名		
住民協働		関係個別計画名		

全体計画 事業内容		平成20年度 事業内容	平成21年度 事業内容	平成22年度 事業内容	平成23年度 事業内容	平成24年度 事業内容	
計画内容	○給食の供給	給食調理 (長期継続契約終了年)	給食調理 (長期継続契約更新 3年間)	給食調理	給食調理	給食調理 (長期継続契約更新 3年間)	
	・給食の調理						
計画事業費	事業費(千円)	68,784	13,772	13,772	13,772	13,734	
	財源内訳						
	国庫支出金	0					
	道支出金	0					
	地方債	0					
その他	0						
一般財源	68,784	13,772	13,772	13,772	13,734		
実績事業費	事業費(千円)	68,708	13,772	13,734	13,734	13,734	
	財源内訳						
	国庫支出金	0					
	道支出金	0					
	地方債	0					
その他	0						
一般財源	68,708	13,772	13,734	13,734	13,734		
関連事項	(特定財源の詳細等)	(実施内容等) 給食調理	(実施内容等) 給食調理	(実施内容等) 給食調理	(実施内容等) 給食調理	(実施内容等) 給食調理	
	【評価・実績】	※前年度評価結果 A-継続/現状維持	※前年度評価結果 A-継続/現状維持	※前年度評価結果 A-継続/現状維持	※前年度評価結果 A-継続/現状維持	※前年度評価結果 A-継続/現状維持	
	第4期総合計画関連 (継続有り)	年度目標値 正規調理員 4人(+パート1人)	年度達成率 100%	年度目標値 正規調理員 4人(+パート1人)	年度達成率 100%	年度目標値 正規調理員 4人(+パート1人)	年度達成率 100%
		全体達成率 20%	全体達成率 40%	全体達成率 60%	全体達成率 80%	全体達成率 100%	

事業名	給食センター調理業務委託事業	評価者 管理職 職氏名	教育振興課長	横田 和幸
		評価者 作成者 職氏名	教育振興課長補佐	澤田 朋朗

■事務事業の目的・内容(Plan・Do)

【誰、何が(対象)】	町内小中学校児童生徒及び教職員等	望ましい指標(目的達成状況を最も端的に表す理論上の成果指標)	衛生面に配慮した安全・安心な給食の提供	
【抱える課題やニーズは】	正規調理員の確保と安全・安心な給食の提供	指標(指標計算式/解説)	目標値及び実績値	
【どのような状態になることを目指したのか(意図)】	調理業務の民間委託により、衛生管理や調理の効率化等の専門的ノウハウを活かした効率的で安全・安心な給食提供を図る。	① 正規調理員の数	目標年度	平成24年度
			目標値	5人
【その結果、どのような成果を実現したいか】 ※成果=目的	調理業務の民間委託により、衛生管理や調理の効率化等の専門的ノウハウを活かした効率的で安全・安心な給食提供が図られ、給食の質の向上による児童生徒への食育学習の推進が図られる。	②	実績値	5人
			達成度	100.0 %
【内容(どのような手段で何を行ったか)】	調理業務の民間委託	町外調理事業者との委託契約により、調理業務を遂行した。	目標年度	年度
			目標値	
			実績値	
			達成度	#DIV/0! %

■事務事業の評価(Check)

(1)事務事業の必要性(町民ニーズ、社会情勢に照らして妥当か、町が担う必要があるか。当該事業を実施しない場合の支障、既存事業との機能重複や見直しによる対応可能性)

必要	<input type="checkbox"/>	義務的なもの	学校給食法に基づき、学校給食は学校の設置者の責任において実施すべきものとされ、食育基本法や北海道食の安全安心条例等により、食に対する関心の高まる中、給食を生きた教材とした食指導等が求められ、行政が担う必要がある。
必要/概ね必要/課題あり	<input type="checkbox"/>	全部	
	<input type="checkbox"/>	一部	

(2)事務事業の有効性(期待する効果が得られたか)

有効	設定した目標値の達成状況	調理業務の民間委託により、衛生管理や調理の効率化等の専門的ノウハウを活かした効率的で安全・安心な給食提供が図られており有効である。
	<input checked="" type="checkbox"/> 達成	
有効/概ね有効/課題あり	<input type="checkbox"/> ほぼ達成	
	<input type="checkbox"/> 下回る	

(3)事務事業の効率性(コストに見合った効果が得られたか、計画上のコストを下げる工夫をしたか)

効率的	判断の理由	長期継続契約に基づく委託コストにより業務が遂行され、正規調理員も確保できていることから効率性は保たれている。
	<input checked="" type="checkbox"/> 事業費抑制	
効率的/概ね効率的/課題あり	<input type="checkbox"/> 人員削減	
	<input type="checkbox"/> 時間短縮・作業軽減	
	<input type="checkbox"/> その他	

(4)事務事業の公平性

公平	判断の理由	学校給食は町内小中学校の児童生徒を対象としており、食材料費には保護者負担金を充てていることから公平性は保たれている。
	<input type="checkbox"/> 受益者負担がある	
公平/概ね公平/公平でない	<input type="checkbox"/> 受益者負担がない	
	<input type="checkbox"/> 受益が一部に偏る	
	<input checked="" type="checkbox"/> その他	

■その他特記事項(アンケート調査など外部評価を受けた場合は、その旨記入)

--

■総合評価【A~D】

- A:計画通り事業が進んでいる。目標が達成された。今後も計画通り事業を進めることが適当 等
- B:ほぼ計画どおりに進んでいるが目標を達成していない。事業の進め方に改善が必要 等
- C:当初の計画を達成できていない。事業規模、内容、実施主体等の見直しが必要 等
- D:事業効果が表れていない。事業の統合、休・廃止の検討が必要 等

自己評価(一次評価)	評価会議評価(二次評価)	町長評価(三次評価)
A		
調理業務の民間委託により、衛生管理や調理の効率化等の専門的ノウハウを活かした効率的で安全・安心な給食提供が図られた。		

今後の展開方向
(Action)

継続/現状維持		
今後も、調理業務の民間委託により、衛生管理や調理の効率化等の専門的ノウハウを活かした効率的で安全・安心な給食提供を図るため、本事業を継続して実施する必要がある。		